

柏葉脳神経外科病院広報誌／季刊

かしわば

Vol. 28

2010.11

Kashiwaba Neurosurgical Hospital

脊髄外来を開設しました

手足のしびれや腰痛の原因を探り、
適切に治療します

部門レポート／A館3階病棟

福住小川公園



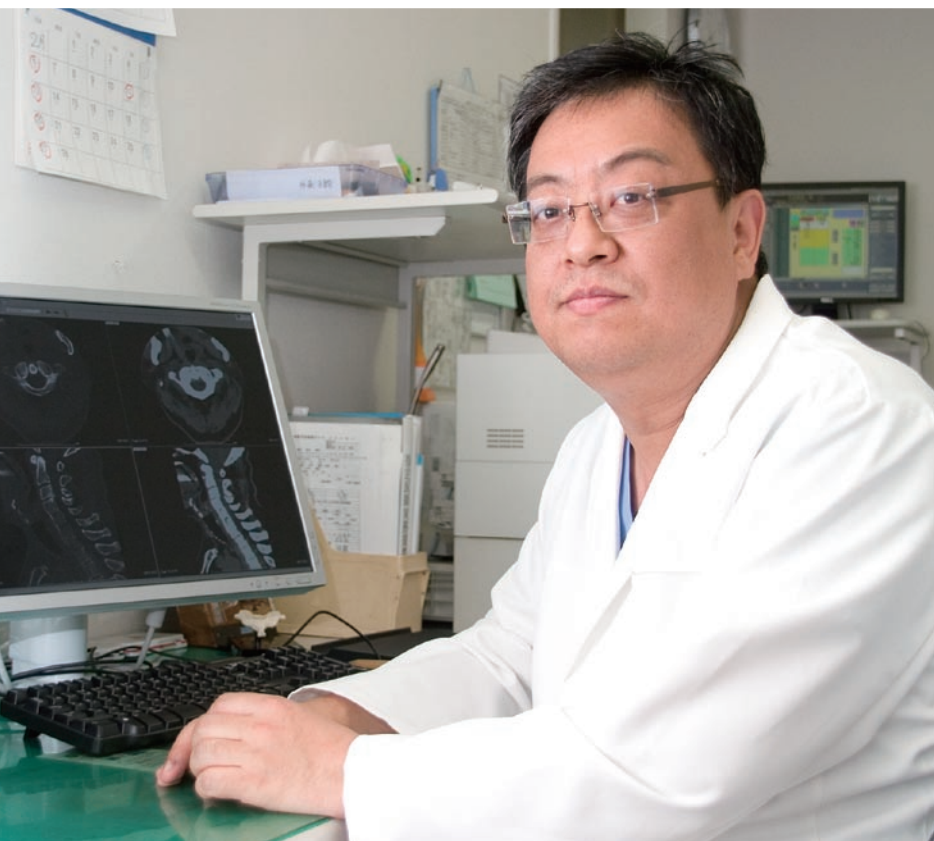
特定医療法人

柏葉脳神経外科病院

脊髄外来を
開設しました

手足のしびれや腰痛の 原因を探り、適切に治療します

高齢社会に伴い、手足のしびれや腰痛をかかえる人が増えています。こうした症状に対し、当院の脳神経外科でも診療を行ってきましたが、「より専門的な診察や検査を行う」「面談時間をじっくり確保する」ことを目的に、2010年11月に「脊髄外来」を開設しました。



専門外来「脊髄外来」担当 脳神経外科医長 藤本 真

【プロフィール】1990年北海道大学医学部卒業。得意分野は脊髄・脊椎疾患、脳神経外科一般、整体技術の応用。日本脳神経外科学会専門医、日本脊髄外科学会認定医、医学博士。

脊髄外来では、脳神経外科と脊髄外科の両方の経験を持つ藤本真医師が、症状の原因を脳疾患から脊髄脊椎末梢神経に至るまで幅広く探り、治療を行っています。

約30分の入念な診察で 病態を把握

慢性的に続く、手足の痛みやしびれ、腰痛などの症状は、「いつものこと」「体質だから」と放置してしまいがちです。加齢によることも多いのですが、今まで原因を明らかにできなかったしびれや腰痛に正確な病名がついたり、新しい治療法が確立されたりしています。

以前に「原因不明」と診断され、治らなまま我慢しているしびれや腰痛があったら、再検査を受け、治療法を探りましょう。患者さんの自覚症状や日常生活の具体的な様子を知ることが、より正確な診断につながるため、脊髄外来では患者さんお一人の診察時間を約30分としています。

このような症状があったら 受診しましょう

- 指先がピリピリする
- 手足がピリピリする
- 手足の感覚が鈍い
- 腕や指に力が入らない
- 腰痛を繰り返す

受診前に自分の症状を 箇条書きしましょう

- ◆ 症状を感じる場所（指、手足、腰など）はどこですか？
- ◆ その症状は、どのように出ますか？
- ◆ 最初に症状を感じたきっかけは、いつ、どんなときですか？
- ◆ どんなときに症状が楽になり、どんなときに強くなりますか？
- ◆ 職歴・生活習慣など

脊髄外来【予約制】
毎週木曜日
14時～16時
予約電話番号(代表)
☎ 011-851-2333

脊髄外来開設にあたって



専門外来で入念に診察し
正確な診断と適切な治療を
金子貞男 理事長・院長

「脊髄外来」は、当院で開設した4つ目の専門外来です。セカンドオピニオン外来、もの忘れ外来、脳動脈瘤外来に続き、脊髄外来でも豊富な経験を持つ専門医が診療を担当しています。

医療の進歩で、今まで原因不明とされていた手足のしびれや腰痛が、新しい治療法で改善しています。脊髄外来では、患者さん一人ひとりの症状に向き合い、丁寧な診察・責任ある医療を行っています。「加齢」や「体質」とあきらめずに、専門医のもとで治療しましょう。

手足のしびれや腰痛が起きる病気

手や足などの感覚は末梢神経から背中にはある脊髄を通じて脳に伝わっています。この神経の通り道に何らかの障害があると、手足や腰に痛みやしびれ等の症状が出ます。

【**頸椎椎間板障害**】 首の痛み、手のしびれや痛み、握力が低下します。

【**腰椎椎間板障害**】 腰痛や下肢のしびれや痛み、歩行が困難になります。

【**腰痛症**】 腰痛を繰り返します。

【**変形性頸椎症、頸椎後縦靭帯骨化症**】 うまく手足を動かすことができなくなり、痛みやしびれが起きます。

【**手根管症候群**】 親指から薬指の親指側半分がしびれます。

【**肘部管（ちゅうぶかん）症候群**】 薬指と小指がしびれます。

【**足根管症候群**】 足の痛みやしびれを引き起こし、いくつもの小さな石を踏んでいくように感じることもあります。

【**末梢神経絞扼障害**】 仕事やスポーツなどで酷使した神経が障害され、手や足に痛みやしびれが起きます。

【**脳血管障害**】 突然、片側の手足（上下肢）にしびれを感じたり、めまいや歩行障害、言語障害などの症状がある場合は、脳梗塞や脳出血などの脳血管障害が起きていることがあります。この場合は当院で緊急に頭部の精密検査をし、専門医による適切な治療を行います。

職業や生活習慣が原因で起きることも

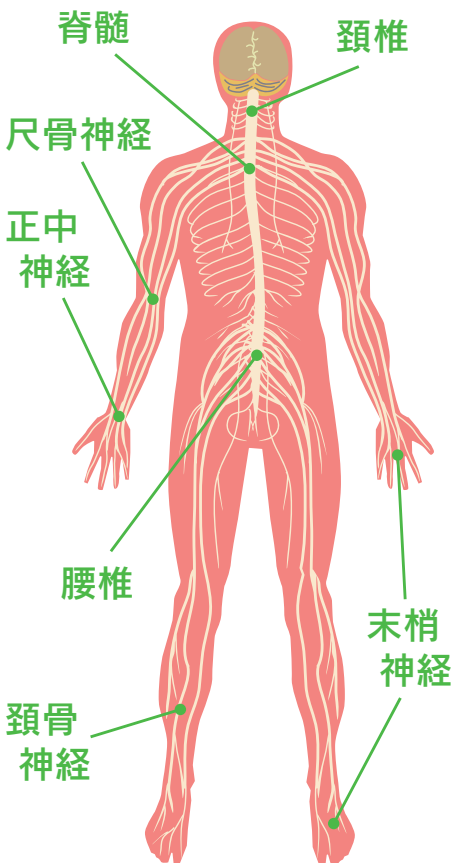
同じ姿勢を長時間続けたり、手首を酷使する作業を続けたりしていると、血液の循環が悪くなり、筋肉のコリやしびれが起きます。また、ストレスや精神面の影響で、しびれが起きることもあります。

診察や検査の結果、重大な病気がない場合は、マッサージや整体などを試みます。当院では近隣の整骨院と連携し、しびれや痛みなどの症状の変化を確認しながら、患者さんに合った治療を探ります。筋肉のコリや血行不良が、適切なマッサージや整体で改善すると、痛みやしびれが改善します。2〜3カ月かけ、じっくり治療を続けることが大切です。

同じような手足のしびれや腰痛でも、たくさんの方が病態があり、それぞれ対処法・治療法が異なります。ですから入念に診察し、正確に診断を行うことが重要です。

なかなか改善しない「手足のしびれや痛み」「腰痛」などの症状をお持ちの方は、脊髄外来でご相談ください。

全身の主な神経系



必要に応じた検査で脊髄の状態を確認します

● **単純X線検査**…首や腰のレントゲン撮影を行います。

● **MRI検査**…脊髄の断面像を撮影する検査です。

● **CT検査**…脊髄の断面（輪切）を撮影する検査です。

検査で首や腰、脊髄の状態を明らかにし、正確に診断を行い、温存療法が手術療法を検討します。



MRI検査では、横になっているだけで、全身の状態を画像化することができます

病院の理念

私たちは、安全で安心いただける医療のサービスに徹し、患者さんの幸せを守ります

病院の基本方針

- 患者さんにとって、思いやりのある最善の医療に全力をつくします
- 医師とスタッフによる説明と、患者さんの理解と選択に基づく医療を実践します
- 患者さんの意志とプライバシーを尊重します
- 医療従事者として、常に、豊かな人間性と技術の向上をめざします
- 救命・救急医療から心と体のリハビリテーションまで、脳の総合病院をめざします
- 地域医療機関との強力な連携をはかり、よりダイナミックな医療のサービスを提供します

患者さんの権利

- 患者さんは、平等で、安全な医療を受ける権利があります
- 自分の診療にかかわる人々の氏名と役割を知る権利があります
- 自分の病気・治療・予後について知る権利があります
- 治療について承諾・拒否する権利があります
- 自分の診療について、他医師の意見（セカンドオピニオン）を得る権利があります
- 自分のプライバシーを守る権利があります
- 公的援助、地域サービスに関する情報を知る権利があります
- 病院職員に対して、意見・苦情を伝える権利があります

柏葉脳神経外科病院

部門レポート

A館3階病棟

看護科長…岩松 力
 看護師…40人
 助手…10人
 クラーク…2人
 ※専属理学療法士…1人
 ※専属医師…3人

チーム医療体制を整えて
緊急入院に対応する病棟

超急性期から亜急性期の
看護を担当

脳疾患を発症した直後の患者さんの入院・検査・治療・日常生活の援助を、365日24時間体制で対応する病棟です。病床は51床（脳卒中ケアユニット含む）を有し、7対1看護体制を敷き、緊急を要する患者さんや家族に対応するため、十分に教育・訓練された看護師（40名）、看護助手（10名）計50名で看護を担っています。

また、重症の脳血管疾患の超急性期治療を行う脳卒中ケアユニット（SCU）9床では、脳梗塞のtPA治療（血栓溶



迅速で適切な看護を行うためのカンファレンス



岩松力看護科長

全員が把握します。「情報を共有し、看護を統一させることが、質の良い医療を提供することになり、患者さんの回復を早めます」。

毎週月曜日にはケースワーカーも加わり、退院後の生活を考慮しながら、治療の方向性を定めます。日中は看護職だけのカンファレンスを実施し、患者さんの病状や家族の要望などを随時確認しながら、迅速で適切な看護を行っています。

多職種の連携を確実にする
カンファレンス

脳疾患を発症した直後の患者さんの入院・検査・治療・日常生活の援助を、365日24時間体制で対応する病棟です。病床は51床（脳卒中ケアユニット含む）を有し、7対1看護体制を敷き、緊急を要する患者さんや家族に対応するため、十分に教育・訓練された看護師（40名）、看護助手（10名）計50名で看護を担っています。

また、重症の脳血管疾患の超急性期治療を行う脳卒中ケアユニット（SCU）9床では、脳梗塞のtPA治療（血栓溶



にわかにインフルエンザが流行りだしてきているという話を耳にしますが、皆さんお変わりなくお過ごしでしょうか。今のところの主流はA香港型ということですが、ワクチンを接種しても免疫ができるまでには2週間程度かかるそうです。立冬もすぎ、これからが冬本番、手洗いうがいの励行と体調管理には十分ご留意ください。（小川）